



立教大学 体育会ゴルフ部 OB・OG会 会報 2018



立教大学体育会ゴルフ部OB・OG会 会報 2018 目次 平成30年 6月

体育会ゴルフ部 創設60周年 記念祝賀会	P.1/P.2	ゴルフ部活動報告 一般合宿 夏期	P.15
OB・OG会長 挨拶	P.3	ゴルフ部活動報告 一般合宿 春期 / 卒部式	P.16
体育会ゴルフ部新部長 挨拶	P.4	OB・OG会 ゴルフ大会/立教大学体育会OB・OGクラブゴルフ大会	P.17
2017年度 主将挨拶	P.5	第39回 関東八大学ゴルフ対抗戦/第16回 立教対抗戦	P.18
2018年度 新主将挨拶	P.6	立教小学校におけるスナッグゴルフ 活動報告	P.19
春季女子対抗戦	P.7	2018年度(平成30年度)立教大学体育会ゴルフ部OB会総会	P.20
春季男子対抗戦	P.8	2017年度 収支決算報告	P.21
秋季男子対抗戦	P.9	財産目録/貸借対照表	P.22
秋季女子対抗戦	P.10	2018年度 収支予算	P.23
春季対抗戦戦績	P.11	2018年度 役員・学年幹事	P.24
秋季対抗戦戦績	P.12	立教大学体育会ゴルフ部専用	P.25
2017年度 秋季男女ブロック別ランキング	P.13	スウィング分析・弾道計測室設置に伴う寄付金のお願い	
長期タイ合宿 総括レポート	P.14	立教大学体育会ゴルフ部 スウィング分析・弾道計測室 資料説明	P.26



体育会ゴルフ部 創部60周年 記念祝賀会



記念礼拝の様子



本館前スナップ写真



キャンパスツアーの様子



キャンパスツアーの様子



瀧澤会長による主催者代表挨拶



豊田副総長(ゴルフ部長)ご挨拶



吉岡前総長ご挨拶



加藤副総長(体育会長)ご挨拶



応援団によるエール



青木監督と現役学生



祝賀会の様子



第一食堂内スナップ写真



2017年11月25日



キャンパスツアーの様子



肥田体育会OB・OGクラブ会長による乾杯のご発声



実行委員会メンバー

当日は雲ひとつない素晴らしい天気の中、体育会ゴルフ部創部60周年記念礼拝ならびに記念祝賀会が立教大学池袋キャンパスにて行われました。記念礼拝では多くのOB・OGの方にご参加頂き久しぶりのチャペルを懐かしがる様子が多く見受けられました。その後、新しくなった池袋キャンパスを現役の学生たちが案内をする「キャンパスツアー」も実施され当時のキャンパスを思い出しながら楽しいひと時を過ごしました。そして、第一食堂にて立教大学吉岡前総長をはじめ大学関係者、各部体育会OB・OG会長、体育会OB・OGクラブ役員、現役学生の保護者の方など多くの方にお集まりいただき参加者数は昭和30年代卒の大先輩方から平成29年卒のフレッシュなOB・OG総勢300名弱となりました。祝賀会の最後は、現役応援団とチアガールによる応援歌、校歌斉唱、エールにより盛大に且つアットホームな雰囲気の中終わる事ができました。最後にお忙しい中多くのOB・OGの方にご参加頂き、実行委員を代表して御礼申し上げます。誠に有難うございました。

実行委員長 川俣 雅昭(平成9年卒)



OB・OG会長 挨拶

初夏の候、OB・OG会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素はOB・OG会の運営にあたり多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度までの2年間は、会長就任時に掲げた重点的取り組み事項を、役員と共に進めてまいりました。この度、全役員任期満了となりましたが、4月の総会における役員改選にて会長に再任されました。引き続きこれまでの役員と新役員と共に具体的成果を出すべく以下の取り組みを進めてまいります。

何卒、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. OB・OG会の若返りと次世代リーダーの育成について

総会、会報発行など計画された各事業を若手役員中心に活動を行っております。

特に昨年度は重要な事業でありました創部60周年の記念祝賀会、懇親ゴルフ大会を若手中心の実行委員会を組織して行い大きな成果を出すことが出来ました。次のOB・OG会を担う人材が着実に育っていると感じており、引き続き若い力を活かした活動を行ってまいります。

2. 現役に対するサポートと強化策の推進について

一般合宿、春秋の対抗戦などへの幹部役員、OB・OGの参加、助言、応援を行うと共に、大学、体育会本部、他の運動部の行事への出席、参画などを増やし、ゴルフ部の存在感を高めると共に、関係強化を継続的に行ってまいりました。特に、昨年度は現役サポートの悲願であります練習場建設に向けて、豊田ゴルフ部長、幹部役員による大学幹部への継続的な働きかけにより『池袋キャンパス内に計測室設置』の学校側決定を得ることが出来ました。そして今年度総会にて決議を戴きましたので、その建設に向け会員の皆様へ『計測室設置支援募金のお願い』をさせて戴き、これまでの年会費からの積立金と合わせた支援により設置を実現させる予定です。事情をご理解の上、ご支援を賜ります様宜しくお願い申し上げます。

3. 会員相互の親睦と現役との交流促進について

昨年は10月の創部60周年記念懇親ゴルフ大会(千葉CC川間コース)は会員、現役学生合わせて47名の参加を得て開催され、また11月の池袋キャンパスにおける創部60周年記念礼拝(チャペル)には169名、記念祝賀会(第一食堂)には267名の出席者を得て、大学関係者、他運動部を含め会員相互の親睦と現役学生との交流を図ることが出来ました。今年4月の総会(池袋セントポールズ会館)も44名の会員の出席にて開催されております。引き続き、多数の会員の方々のご参加をお願い申し上げます。

最後になりますが、会員並びにご家族の皆様のご健勝を心よりお祈りして私の挨拶とさせていただきます。



OB・OG会長 瀧澤 光雄(昭和49年卒)



体育会ゴルフ部部长 挨拶

昨年からゴルフ部長を務めさせていただいています。ゴルフ部のことを知るにつれて、部員の人たちが練習で苦勞していることがわかるようになりました。

部員達は、学内では練習施設がないことから、普段は大学に近い民間施設で練習をしています。大学に練習施設がないのはやむを得ないだろうと思っていたのですが、他の大学では学内に練習施設がある大学が多く、同様に活躍している大学を見ると、むしろ大学に練習施設が無い方が珍しいと思っています。

民間の施設で練習をするのでは、練習にお金もかかります。OB・OG会で伺ったお話では、昔は、「ゴルフの練習をするからと言って親から小遣いをもらえた」ということもあったようですが、今どき保護者から練習用にお小遣いをもらうのは難しいだろうと推察されます。

冬季合宿は今ではタイで行っていますが、ここに至るまでも色々と苦勞があったようです。日本の暖かい地域で合宿をやっていたころは、気候の関係で練習ができない場合もあり、また費用が高いのも悩みの種だったようです。タイでやっていると、海外で合宿なんて贅沢だというように見られがちですが、総合的な費用を考えると国内でやるより安くすみ、またゴルフ環境が素晴らしいので、費用対効果が大きく、決して贅沢をしているわけではないことがわかります。

というように練習では部員の人たちに苦勞をかけていますが、今年は1つ朗報が入りました。池袋キャンパスの中に練習用の計測室が設置できることになりました。スウィングを複数のビデオカメラで撮影すると同時に弾道計測機で測定したデータをパソコンで処理してフォームの改善を図るというものです。立教大学では、体育会の施設は富士見グラウンドと新座キャンパスに集約させるという基本方針があるので、今回の池袋キャンパスでの設置は例外的であり、非常に喜ばしいこととっております。これを機会に、部員の人たちの練習環境が少しでもよくなればと願っております。

昨年11月に行われた、ゴルフ部創部60周年の祝賀会では250名以上の方々の参加があり、非常に盛会でした。出席した吉岡総長(当時)や加藤体育会会長も、ゴルフ部とOB・OG会の活動ならびに結束を高く評価していました。

今年度は3年に一度の体育会奨励金の申請年となります。部長としても、部員及びOB・OG会の方々と連携して出来る限りのサポートをしていきたいと思っております。今年度もよろしくお願いたします。



体育会ゴルフ部長 豊田 由貴夫



2017年度 主将挨拶

昨年度の男子は、春季、秋季リーグ戦ともに3位という結果でした。また、秋季對抗戦の最終日は3年生、2年生、1年生のみが出場しました。部のレベルが格段に向上したことを痛感致しました。その証拠にレギュラー選考会においては8位と9位の部員の平均ハーフが40.0という例年稀に見るハイレベルなレギュラー争いとなりました。満を持して望んだ秋季對抗戦でしたが、結果は先述の通り3位でした。優勝した中央大学には2日間で45打差、2位の慶應義塾大学には33打差をつけられてしまいました。立教大学のレベルは高くなって参りましたが、Bブロックに昇格するためにはより一層の努力をしなければ優勝できないという現実を知ることができました。本年度からは小島新主将が部を取りまとめております。Cブロックのレベルもかなり上がってきておりますが、小島新主将のもと立教大学体育会ゴルフ部はより強くなると信じております。

最後になりますが、昨年度の成績を出せたのもOB・OG皆様のご支援、ご声援があったからこそその成績です。本年度も変わらぬご支援ご声援のほど宜しくお願い致します。



主将 松下 侃司

昨年度の目標は、Cブロック優勝でした。各々のレベルも上がり、優勝を狙えるスコアを出せる実力は伴っておりましたが、試合の日にスターティングメンバーの調子を合わせることができず、春季對抗戦では6位で降格、秋季對抗戦でも8位でチャレンジブロックへの降格という、不甲斐ない結果となってしまいました。本年度のチームにCブロック、Dブロックという戦場を与えられなかったことを大変悔やんでおります。毎年他大学のレベルが上がっていますが、本年度女子主将の諸橋には女子部員全員が悔いの無いゴルフをし、結果を出せるように頑張ってもらいたいです。

今後はOGとして立教大学体育会ゴルフ部に貢献していく所存でございます。最後になりますが、本年度も変わらぬご指導、ご声援を宜しくお願い致します。



女子主将 槇島 藍



2018年度 新主将挨拶

この度、2018年度主将を務めさせて頂くことになりました小島翔太です。昨年度の春季対抗戦、秋季対抗戦では共に3位という結果となりCブロック残留となりました。非常に悔しい結果となりましたが、Bブロック昇格に近づいた成長の1年となり、私達の自信に繋がる結果にもなりました。今年度の目標はCブロック対抗戦で優勝することに加え、部員全員がゴルファーとしてはもちろん、一人の人間として大きく成長し、立教大学体育会ゴルフ部員として自信の持てる人間になることです。我が部の伝統である礼儀やマナー面を重視することによって、他大学にはない立教大学体育会ゴルフ部の色を出すことができると考えております。それに平行して、近年では全部員がゴルフに集中できる環境を整えるために、様々な変革が行われてきました。技術面では、一般合宿や選考会、長期合宿等で全部員が目標とゴルフを楽しむ気持ちを持ち、部員同士で切磋琢磨することで、チームとしてレベルアップできるように尽力致します。最後になりましたが、日頃よりOB・OGの皆様には多大なるご支援、ご声援を頂き、誠にありがとうございます。現在、部員が全力で部活動に臨めているのも皆様のご協力があるものだと思っております。本年も引き続きご支援、ご声援の程宜しくお願い致します。



主将 小島 翔太

この度、立教大学体育会ゴルフ部女子主将を務めさせて頂いております諸橋伶奈です。昨年度は、Bブロック昇格という目標を掲げておりましたが、春季対抗戦においてDブロックへの降格、秋季対抗戦においてチャレンジカップへの降格という結果になってしまいました。このような背景には初心者が多い女子部員は、技術面において成熟しきれていないだけでなく、試合経験が不足しており、勝負勘が養えていないことが原因であると考えました。そのため、今まで以上に目の前の一打に集中してプレーするだけでなく、お互いのスコアを常に意識し、男子部員以上に高め合う雰囲気の中プレー出来るよう環境づくりに努めております。今年度は、春季対抗戦でDブロックへの復帰、秋季対抗戦においてCブロックへの復帰を目標に定め、女子主将として技術面と精神面の両方において部を主導出来るようにより一層、邁進して参ります。また、今年度は女子の新入部員が6名となり、近年減少傾向にあった女子部員が増加致しました。次年度以降を見据えて、彼女たちを含む後輩のスコア向上も主将の使命と考え、同期たちと協力して貢献出来るように努めていく所存です。最後にはなりませんが、日頃よりご支援をいただいているOB・OGの皆様にご改めて心より感謝申し上げますとともに、今年度は結果を出すことで皆様のご期待に添えるよう部員一同切磋琢磨して参りますので、引き続きご支援、ご声援のほど宜しくお願い申し上げます。



女子主将 諸橋 伶奈



春季女子対抗戦 2017年度

対抗戦報告 監督 青木 克益

[春季女子Cブロック対抗戦] 5月10日～11日 サンヒルズカントリークラブ

本対抗戦においては上位を狙える可能性は低く、どうにか5位までに入り残留を遂げたいというチーム状況であった。そのためには昨年度卒業した4年生に替わってチームの中心となる新4年生がどこまで成長し試合で結果を出してくれるかがCブロック残留のカギであったことは間違いない。



しかしながら試合が始まると予想以上に厳しい戦いとなり、初日が終わって6校中6位、5位と3打差というスタートとなった。続く最終日はチームとしては初日より良いスコアでまとめて来たものの、上位チームもスコアを伸ばし最終的には5位東洋英和女学院大学に2打及ばず6位となりDブロック降格となってしまった。これにより女子は次の秋季対抗戦において2013年秋季以来のDブロックでのプレーとなり、この秋季対抗戦までは時間がかなり短いため、その立て直しは急務であった。





春季男子対抗戦 2017年度

対抗戦報告 監督 青木 克益

[春季男子Cブロック対抗戦] 5月18日～19日 茨城ロイヤルカントリークラブ

男子については昨年までチームの中心的存在であった高橋晋伸輔と馬場隆成を卒業させたことによる戦力ダウンがどこまで影響するか心配させられたが、その下の代が少しずつ成長を遂げ、二人の抜けた穴を埋めるところまでのチーム状態となり、優勝の可能性もある中で始まった春季対抗戦であった。



しかしながらCブロック上位校の日本体育大学や中央大学などの大学は所謂セクションを行っている大学であり、それらの大学に新しく入ってきた1年生の実力はフタを開けてみないとわからない状況でもあった。初日は日本体育大学に7打遅れて2位となり、最終日に優勝の可能性も残す上々の発進となった。続く最終日は厳しいホールロケーションにどの大学も苦しみスコアが伸びない中、本校も初日よりスコアを崩し結果的には優勝した日本体育大学に28打の差をつけられ3位で終わり、その実力の違いを見せつけられたことになった。

しかしながら男子においては事前に行われた合宿よりも試合本番では良いスコアでプレーする学生が多く見られ、試合で力を発揮するといったメンタル部分での強化も成果の一つだと感じられた対抗戦であった。





秋季男子対抗戦 2017年度

対抗戦報告 監督 青木 克益

[秋季男子Cブロック対抗戦] 8月29日～30日 富士カントリークラブ



春季対抗戦において圧倒的な実力で優勝し昇格した日本体育大学が抜けたCブロックでは、戦前より慶應義塾大学、中央大学、東海大学と本校の優勝争いが予想されていた。



本校の作戦としては初日にロケットスタートし、そのまま逃げ切りたいと考えていたところ、強く吹き荒れる風に対応することが出来ず、初日は予想もしない5位スタートとなった。

迎えた最終日、優勝は厳しくなったが少しでも上の順位を目指しチームは一丸となった。最終的には初日より23打少ないスコアにより僅差で東海大学を抜かし3位まで順位を上げることが出来た。

しかしながら優勝の中央大学に45打差、準優勝の慶應義塾大学とは33打差をつけられており、その差はあまりにも大きくCブロックの優勝を目標としている本校にとっては大きな課題も残された試合となったのである。



秋季女子対抗戦 2017年度

対抗戦報告 監督 青木 克益

[秋季女子Dブロック対抗戦] 9月5日～6日 こだまゴルフクラブ

春季対抗戦においてDブロック降格となった本校にとって昇格は絶対条件であった。

しかしDブロックのレギュレーションは3名出場し2名のスコア採用となるため、女子部員の数としては多いものの大学からゴルフを始める学生がほぼ全員であり、その為80台後半でプレーする選手の数が多い本校にとっては不利な状況下での対抗戦であった。8校中2校がチャレンジに降格する厳しい戦いの中、初日は6位タイ、8位中央大学とは1打差。厳しいスタートとなった。

最終日はチャレンジ降格の不安と2季連続降格は避けなければいけないというプレッシャーの中での戦いであったが、結果は逆転され8位。残念ながらチャレンジ降格となってしまった。男子は合宿ではたいしたことがなかったものの試合では結果を出して来たが、女子は試合で通常の実力ですら発揮することが出来なかったのが敗因の1つである。苦しい時に踏ん張ってくれる4年生も今回は実力出すことが出来なかった。やはり女子も男子同様、普段より数多くの試合に出場して経験を積んでおく必要があり、対抗戦で実力通りまたはそれ以上の結果を出していくのは難しいと考えさせられた対抗戦であった。



監督 青木 克益(昭和63年卒)

2017年度 関東大学女子春季Cブロック対抗戦

2017年5月10日(水)～11日(木) サンヒルズカントリークラブ 5,607yards Par72

1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。5人エントリー、4人出場、上位3名のトータルスコアにより順位を決定。

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL
1位	学習院大学	236	238	474
2位	聖心女子大学	239	245	484
3位	慶応義塾大学	256	246	502
4位	成城大学	259	258	517
5位	東洋英和女学院大学	265	261	526
6位	立教大学	268	260	528

個人成績	1日目			2日目		
名前(学年)	OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL
江坂(4年)	52	47	※ 99			
高橋(4年)	45	40	85	40	46	86
槇島(4年)	47	46	93	43	47	90
中島(3年)	47	43	90	39	45	84
諸橋(3年)				46	48	※ 94

以上の結果、学習院大学のBブロック昇格と立教大学のDブロック降格が決定。

2017年度 関東大学男子春季Cブロック対抗戦

2017年5月18日(木)～19日(金) 茨城ロイヤルカントリー倶楽部 6,637yards Par72

1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。8人エントリー、6人出場、上位5名のトータルスコアにより順位を決定。

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL
1位	日本体育大学	368	368	736
2位	中央大学	376	368	744
3位	立教大学	375	389	764
4位	東海大学	384	383	767
5位	学習院大学	413	395	808
6位	拓殖大学	421	400	821
7位	成蹊大学	417	418	835
8位	城西大学	423	416	839

個人成績	1日目			2日目		
名前(学年)	OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL
小島(3年)	37	37	74	38	41	79
栗山(2年)	39	40	79	37	39	76
渡邊(3年)	38	40	※ 79	47	39	※ 86
青木(1年)	37	36	73	39	40	79
鶴田(2年)	35	41	76	39	38	77
芹川(3年)	35	38	73	36	42	78
山本(3年)						
岡田(4年)						

以上の結果、日本体育大学のBブロック昇格と成蹊大学と城西大学のDブロック降格が決定。

2017年度 関東大学男子秋季Cブロック対抗戦

2017年8月29日(水)～30日(木) 富士カントリークラブ 6,761yards Par72

1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。8人エントリー、6人出場、上位5名のトータルスコアにより順位を決定。

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL
1位	中央大学	371	364	735
2位	慶応義塾大学	389	358	747
3位	立教大学	403	377	780
4位	東海大学	395	387	782
5位	学習院大学	390	393	783
6位	成城大学	420	406	826
7位	東北学院大学	435	397	832
8位	拓殖大学	422	411	833

個人成績 名前(学年)	1日目			2日目		
	OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL
岡田(4年)	43	43	84			
小島(3年)	41	38	79	39	38	77
芹川(3年)				38	35	73
山本(3年)	45	36	81	40	37	77
渡辺(3年)				38	39	※ 77
鶴田(2年)	38	39	77	40	36	76
栗山(2年)	44	38	82	39	35	74
青木(1年)	44	42	※ 86			

以上の結果、中央大学のBブロック昇格と東北学院大学と拓殖大学のDブロック降格が決定。

2017年度 関東大学女子秋季Dブロック対抗戦

2017年9月5日(火)～6日(水) こだまゴルフクラブ 5,716yards Par72

1日18ホール、2日間計36ホール・ストロークプレー。4人エントリー、3人出場、上位2名のトータルスコアにより順位を決定。

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL
1位	東京大学	162	163	325
2位	上智大学	163	165	328
3位	帝京大学	165	165	330
4位	青山学院大学	167	164	331
5位	日本女子大学	165	167	332
6位	中央大学	171	162	333
7位	獨協大学	170	169	339
8位	立教大学	170	170	340

個人成績 名前(学年)	1日目			2日目		
	OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL
槇島(4年)	41	44	85	42	40	82
高橋(4年)	42	47	※ 89	46	45	※ 91
中島(3年)						
諸橋(3年)	44	41	85	45	43	88

以上の結果、東京大学のCブロック昇格と獨協大学、立教大学のチャレンジカップブロック降格が決定。



2017年度 秋季男女ブロック別ランキング

(秋季対抗戦参加対象校)

男子

A ブロック	
1位	日本大学
2位	東北福祉大学
3位	明治大学
4位	中央学院大学
5位	山梨学院大学
6位	東京国際大学

B ブロック	
1位	専修大学
2位	神奈川大学
3位	日本体育大学
4位	法政大学
5位	駒澤大学
6位	中央大学

C ブロック	
1位	早稲田大学
2位	慶応義塾大学
3位	立教大学
4位	東海大学
5位	学習院大学
6位	成城大学
7位	東京大学
8位	城西大学

D ブロック	
1位	東北学院大学
2位	拓殖大学
3位	成蹊大学
4位	東洋大学
5位	青山学院大学
6位	帝京大学
7位	東北大学
8位	明治学院大学

E ブロック	
1位	玉川大学
2位	獨協大学
3位	国士舘大学
4位	上智大学
5位	東京経済大学
6位	富士大学
7位	大東文化大学
8位	芝浦工業大学

F ブロック	
1位	横浜国立大学
2位	東京農業大学
3位	一橋大学
4位	國學院大学
5位	駿河台大学
6位	千葉大学
7位	明星大学
8位	首都大学東京

チャレンジ	
1位	横浜市立大学
2位	横浜商科大学
3位	等々力大学
4位	桜美林大学
5位	武蔵大学
6位	新潟大学

女子

A ブロック	
1位	日本大学
2位	東北福祉大学
3位	明治大学
4位	中央学院大学
5位	法政大学
6位	日本体育大学

B ブロック	
1位	早稲田大学
2位	東京国際大学
3位	専修大学
4位	山梨学院大学
5位	駒澤大学
6位	聖心女子大学

C ブロック	
1位	学習院大学
2位	富士大学
3位	大妻女子大学
4位	慶応義塾大学
5位	成城大学
6位	東京大学

D ブロック	
1位	東洋英和女学院
2位	上智大学
3位	帝京大学
4位	青山学院大学
5位	日本女子大学
6位	中央大学
7位	明治学院大学
8位	成蹊大学

チャレンジ	
1位	獨協大学
2位	立教大学
3位	首都大学東京
4位	桜美林大学
5位	一橋大学
6位	武蔵大学
7位	東海大学



長期タイ合宿 総括レポート

タイ王国における長期合宿も今年で4年目となりました。例年になく寒い日本から、いきなり暑い国へ移動したことにより、前半は体調を崩す学生も多かったですが、後半は身体も慣れ、朝から夜までゴルフ漬けの毎日過ごすことが出来ました。この時期、日本ではゴルフ場へ行く回数も少なく、人工芝の上からの練習がほとんどですが、タイ合宿においては芝から打てるドライビングレンジでの練習やショートゲームに加え、コース難易度(全長7,300yd・点在する池・コースマネジメント力)も高い中で十分なラウンド数を行うとともに、トレーニング施設やプールも併設されたホテルに宿泊することにより、充実した16日間を過ごす事が出来ました。

また、合宿中にはタイのトップジュニアとの対抗戦を行い、試合の緊張感を味わうとともに素晴らしい経験を得ることが出来ました。



■ 日時：2018年2月6日～21日(14泊16日)

■ 場所：Naraihill Golf Resort & Country Club(スワンナブーム空港からバスで3時間30分)

■ 航空会社：JAL(成田⇄スワンナブーム 約6時間30分)

■ 参加人数：29名

+青木監督・宮下OB・鈴木(正)OB



ゴルフ部活動報告 一般合宿 夏期

男女合同 夏季一般合宿

2017年7月28日～8月1日 ましこゴルフ倶楽部

参加学生 男子24名 女子16名 合計40名 参加OB・OG 合計17名 合計合宿参加人数57名

7月31日 森 守洋プロによるラウンドレッスン実施





ゴルフ部活動報告 一般合宿 春期

男女合同 春季一般合宿

2018年2月27日～3月3日 ましこゴルフ倶楽部

参加学生 男子23名 女子16名 合計39名 参加OB・OG 合計11名 合計合宿参加人数50名

3月2日 森 守洋プロによるラウンドレッスン実施



ゴルフ部活動報告 卒部式

平成29年度卒部式 2018年3月9日 ホテルメトロポリタン東京池袋

男子7名 女子4名 合計11名が卒部致しました。





OB・OG会 ゴルフ大会

2017年10月28日開催 千葉カントリークラブ 川間コース 参加OB・OG/38名 参加学生/8名 合計46名
 優勝 高橋 晋伸輔(平成29年卒) グロス72 HDCP 2.4 NET 69.6
 ベストグロス 男子 宮下 治也(昭和50年卒) 72ストローク 女子 金子 恵理(平成25年卒) 86ストローク



立教大学体育会OB・OGクラブゴルフ大会

2017年10月16日(月)武蔵カントリークラブ笹井コースで立教大学体育会OB・OGクラブ13部、97名が参加して開催されました。
 毎年この大会はゴルフ部OB・OG会が幹事として、会場の設定、賞品手配、組合せ作成、懇親会運営などを行なって体育会OB・OGクラブ所属各部から大変感謝されています。当日は昨年に引き続き終日大雨となってしまいましたが参加者全員が18ホールを徒歩でしっかりと回りきり懇親会ではお互いに健闘を讃え合って盛り上がりました。競技結果は、団体戦でゴルフ部が優勝し、準優勝がテニス部、3位がスキー部でした。今年度は9月26日(水)に武蔵カントリークラブ豊岡コースでの開催を予定しておりますので多数のOB・OG会員の皆様のご参加をお願いいたします。

団体選(ネット上位3名の合計)

順位	所属	人数	NET
優勝	ゴルフ部	13名	215.4
2位	テニス部	8名	222.2
3位	スキー部	5名	224.4
4位	バレーボール部	5名	226.0
4位	サッカー部	20名	226.0
6位	応援団	5名	228.8
7位	剣道部	6名	229.4
8位	バドミントン部	4名	230.0
9位	レスリング部	4名	241.8
10位	卓球部	3名	242.4
11位	機械体操部	3名	243.4
12位	日本憲法部	3名	245.6
13位	ヨット部	4名	252.6

個人戦(ネット順位)

順位	卒年	氏名	GRS	HDCP	NET
優勝	S57卒	狩野 達男	75	4.8	70.2
3位	S52卒	鈴木 正敏	87	14.4	72.6
4位	S53卒	設楽 守廣	81	8.4	72.6
5位	H04卒	村山 浩伸	80	7.2	72.8
6位	S54卒	佐井 佳介	79	6.0	73.0
12位	S51卒	榎 秀和	88	14.4	73.6
32位	H04卒	二宮 久	90	13.2	76.8
35位	S50卒	宮下 治也	95	18.0	77.0
48位	S49卒	石井 定明	98	19.2	78.8
53位	H09卒	川俣 雅昭	95	15.6	79.4
66位	S49卒	瀧澤 光雄	88	7.2	80.8
67位	H01卒	森山 奈美江	106	25.2	80.8
87位	H29卒	内山 夏季	111	24.0	87.0



第39回 関東八大学ゴルフ対抗戦

2017年度は、10月18日(水)、程ヶ谷カントリー倶楽部で開催されました。本大学は団体戦6位という結果に終わりました。



団体戦結果(上位6名のグロス合計)

優勝・・・慶應義塾大学	458ストローク	5位・・・早稲田大学	481ストローク
2位・・・中央大学	461ストローク	6位・・・立教大学	486ストローク
3位・・・法政大学	478ストローク	7位・・・学習院大学	511ストローク
4位・・・明治大学	479ストローク	8位・・・上智大学	520ストローク



第16回 立教対抗戦

2017年8月25日立教対抗戦が千葉CC川間コースで行われました。

第16回となる今年は小学生から大学生さらにご父兄も合わせ、115名の参加となりました。

当日は小学生・中学生・高校生・大学生が一緒の組でプレーを行い、大変有意義な一日を過ごすことが出来ました。

結果は昨年に続き大学男子が優勝を遂げ、大学女子が初めて新座中学・高等学校に勝利致しました。



各チーム上位5名の合計スコアによる団体戦

1位・・・立教大学 男子	360ストローク
2位・・・立教池袋中学校	366ストローク
3位・・・立教大学 女子	405ストローク
4位・・・立教池袋高等学校	443ストローク
5位・・・立教新座中学校・高等学校	463ストローク
6位・・・立教小学校	526ストローク
参考・・・父兄・OBチーム	368ストローク
最優秀選手・・・鶴田 宙大	70ストローク

各部門の優勝は以下の通りです。

大学男子の部・・・鶴田 宙大	70ストローク
大学女子の部・・・日向 まりあ	77ストローク
高校の部・・・横井 裕貴	75ストローク
中学の部・・・岡田 圭太	74ストローク
小学の部・・・阿出川 宗哉	80ストローク



立教小学校におけるスナッグゴルフ 活動報告

ゴルフ部ではOB・OGのボランティアと現役部員によって、立教小学校における体育授業の中でスナッグゴルフというツールを使用してゴルフを教えています。



この活動は今から17年前(2001年)から続けていて、現在までに授業においてゴルフを教えた生徒は合計で2,000名を超えています。

また、授業で教えた後には選考会を開き、代表チーム(6名)を結成、土日を利用して定期的に代表練習会を行い、全国大会出場を目指して日々練習を行っています。

平成29年度は東京都大会で準優勝となりましたが、優勝した小学校が全国大会のシードを持っていたため、立教小学校も全国大会へ出場することとなりました。

スナッグゴルフを小学校の授業で習ったことにより、ゴルフというスポーツに興味を持ち、中学校や高校のクラブ活動でゴルフ部を入部してくれる生徒が多く、最終的には大学のゴルフ部に入部し中心的な活躍をしてくれています。



2017年度小学校スナッグゴルフ授業をボランティアでサポートしていただいたOB・OG及び学生は以下の方々です。

OB・OGの皆様

青木克益(昭和63年卒)、森山奈美江(平成元年卒)、岡田光史(平成2年卒)、蕪木豊樹(平成9年卒)、川俣雅昭(平成9年卒)、鈴木康友(平成14年卒)、小坂徳郎(平成15年卒)、石田麻里子(平成13年卒)、佐藤礼弥(平成22年卒)

学生

平井勇真、渡邊文弥、芹川諒、中島佳子、大脇加子、生井香菜子、金熙謙、芝崎昌平、鶴田宙大、渡辺皓太、栗山尚、尾花日向子、渡部葉月、青木公翼、山田智大、田中梨香子、和田貴子



2018年度 立教大学体育会ゴルフ部OB・OG会総会

4月21日(金) 於:セントポールズ会館

第1号議案: 2017年度(平成29年度)事業報告

- 2017年 4月21日 平成29年度OB会総会及び懇親パーティー 於:セントポールズ会館
総会 18:30~、懇親会 19:00~、出席人数~56名
- 4月27日 会費口座振替日(4月13日振替等案内発送)
- 5月10・11日 女子春季Cブロック対抗戦 於:サンヒルズC.C. 応援:瀧澤、他3名
- 5月18・19日 男子春季Cブロック対抗戦 於:茨城ロイヤルC.C. 応援:瀧澤、他3名
- 5月26日 60周年実行委員会 於:東明飯店 出席:川俣、鈴木(正)、小澤、鈴木(康)、他4名
- 5月30日 立教大学体育会監督コーチ協議会 18:30~ 於:5号館5121出席:川俣、森本、佐藤
- 6月07日 関東八大学懇親会19:00~ 於:ホテルモントレ銀座 出席:瀧澤、北口、他9名
- 6月07日 体育会OB・OGクラブ役員会 18:30~ 於:セントポールズ会館 出席:鈴木、森山
- 6月08日 立教小学校・学校説明会・オープンスクールセレモニー、スナックゴルフ 参加:青木他
- 6月10日 会報発行
- 6月19日 監督コーチ協議会 総長レセプション監督委囑状交付式 於:第一食堂 出席:青木
- 6月20日 体育会OB・OGクラブ委員会 18:30~ 於:セントポールズ会館 出席:宮下、森山
- 6月26日 体育会OB・OGクラブ定期総会 18:30~ 於:太刀川記念館3F 出席:瀧澤、他5名
- 6月30日 幹事会 18:30~ 於:セントポールズ会館 出席:幹事~17名
- 7月21日 60周年実行委員会 19:00~ 於:東明飯店 出席者:川俣、他幹事~9名
- 7月28日~8月1日 男女合同夏季一般合宿 於:まじこゴルフ倶楽部 参加:宮下、鈴木(正)
- 8月25日 立教対抗戦 於:千葉C.C. 川間コース 参加チーム:小学校~大学、OB、父兄他
- 8月29・30日 男子秋季Cブロック対抗戦 於:富士C.C. 応援:瀧澤、宮下、鈴木(正)、森山
- 9月05・06日 女子秋季Dブロック対抗戦 於:こだまG.C. 応援:瀧澤、宮下、鈴木(正)、森山
- 9月22日 幹事会 18:30~ 於:セントポールズ会館 出席:幹事~15名
- 10月06日 学年幹事会 19:00~ 於:セントポールズ会館 出席:幹事~37名
- 10月16日 体育会OB・OGクラブ懇親ゴルフ大会 於:武蔵C.C. 笹井コース 参加:OB12名
- 10月18日 第39回 関東八大学ゴルフ対抗戦 幹事校:法政大学 於:程ヶ谷C.C. 参加85名
- 10月28日 体育会ゴルフ部創部60周年記念懇親ゴルフ大会 於:千葉C.C. 川間コース 計47名
- 11月01日~2日 ゴルフ部秋季男女合同合宿 於:まじこゴルフ倶楽部
- 11月25日 創部60周年記念祝賀会 14:00~15:00 記念礼拝 チャペル 出席者数:169名
16:00~18:00 記念祝賀会 第一食堂 出席者数:267名
- 11月28日 体育会OB・OGクラブ70周年記念祝賀会 於:メトロポリタン 参加:瀧澤 他9名
- 12月08日 幹事会 18:30~ 於:タンテグラツェ 出席:幹事~14名
- 12月09日 体育会フェンシング部70周年記念祝賀会 於:太刀川記念館 出席:瀧澤
- 12月09日 少林寺拳法部 50周年記念祝賀会 於:池袋メトロポリタン 出席:小澤
- 2018年 1月20日 体育会総会、OB・OGクラブ合同祝勝激励会 出席:瀧澤、鈴木(正)、森山、川俣
- 2月03日 体育会レスリング部80周年記念祝賀会 於:東京湾クルーズ 出席:宮下
- 2月06日~21日 男女合同春季長期合宿(海外合宿)於:タイ王国、参加:青木、宮下、鈴木(正)
- 2月19日 立教大学体育会監督コーチ協議会 18:30~ 於:5号館5121出席:小坂
- 2月27日~3月03日 男女合同春季一般合宿 於:まじこゴルフ倶楽部 参加:瀧澤 他6名
- 2月26日 立教新座中高顧問・池袋中高顧問・大学体育会監督コーチ懇談会 第一食堂 出席:青木
- 3月09日 ゴルフ部卒部式・平成29年度卒業生送別会
- 3月23日 幹事会 18:30~ 於:セントポールズ会館 2階 扶養 出席:幹事~18名
- 3月25日 体育会ソフトテニス部創部60周年祝賀会 於:第一食堂 出席:瀧澤

第2号議案: 2017年度(平成29年度)収支決算報告 ※別表1 参照

第3号議案: 2018年度(平成30年度)事業計画案

- 2018年 4月20日 平成30年度OB・OG会総会、及び懇親パーティー於:セントポールズ会館
総会 18:30~、懇親会 19:00~、出席人数~45名
- 4月27日 会費口座振替日(4月13日振替等案内発送)
- 5月 計測室設置支援募金~お願いの手紙発送
- 5月07日 春季関東女子大学チャレンジカップ 於:サンコー72カントリークラブ
- 5月19~20日 関東大学春季Cブロック対抗戦 於:茨城ロイヤルカントリークラブ
- 6月06日 関東八大学懇親会 於:ホテルモントレ銀座
- 6月 会報、及び名簿発送
- 6月 幹事会 18:30~ 於:セントポールズ会館
- 6月11日 体育会OB・OGクラブ定期総会 於:太刀川記念館3F多目的ホール
- 8月初旬 男女合同夏季一般合宿 於:まじこゴルフ倶楽部
- 8月31日 立教対抗戦 参加チーム 小学校~大学、OB、父兄 於:千葉C.C. 川間コース
- 9月 計測室完成予定
- 9月 男女秋季対抗戦
- 9月 幹事会 18:30~ 於:セントポールズ会館
- 9月26日 体育会OB・OGクラブ懇親ゴルフ大会 於:武蔵C.C.豊岡コース
- 10月17日 第40回 関東八大学ゴルフ対抗戦 於:霞が関CC(西)
- 10月 学年幹事会 19:00~ 於:セントポールズ会館
- 10月27日 立教大学体育会ゴルフ部OB・OG会懇親ゴルフ大会 於:千葉C.C. 川間コース
- 11月 体育会OB・OGクラブ各部長懇談会
- 12月 幹事会 18:30~ 於:未定
- 2019年 1月 体育会総会、OB・OGクラブ合同祝勝激励会
- 2月 男女合同春季海外合宿(予定)於:タイ王国 Naraihill Golf Resort&Country Club
- 3月 男女合同春季一般合宿
- 3月15日 ゴルフ部卒部式、(平成30年度4年生送別会)
- 3月 幹事会 18:30~ 於:セントポールズ会館

第4号議案: 2018年度(平成30年度)収支予算案 ※別表2 参照

第5号議案: 役員改選



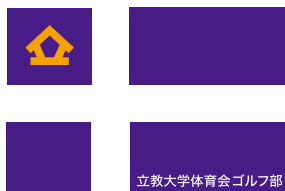
2018年度 役員・学年幹事

役員

会長	瀧澤 光雄	(昭和49年卒)
副会長	宮下 治也	(昭和50年卒)
副会長	鈴木 正敏	(昭和52年卒)
幹事長	小澤 省一	(昭和53年卒)
副幹事長	鈴木 康友	(平成14年卒)
会計幹事	野口 勝	(昭和49年卒)
副会計幹事	森山 奈美江	(平成01年卒)
会計監査	宮坂 衛	(昭和46年卒)
会計監査	相澤 正	(昭和49年卒)
監督	青木 克益	(昭和63年卒)
相談役	菅 真知	(昭和45年卒)
常任幹事	飯田 洋	(昭和54年卒)
	北口 博	(昭和58年卒)
(監督兼任)	青木 克益	(昭和63年卒)
(副会計幹事兼任)	森山 奈美江	(平成01年卒)
	小石 織江	(平成03年卒)
	川俣 雅昭	(平成09年卒)
	遠藤 大介	(平成12年卒)
(副幹事長兼任)	鈴木 康友	(平成14年卒)
	丸山 大輔	(平成15年卒)
	小坂 徳郎	(平成15年卒)
	諸岡 章子	(平成16年卒)
	渡辺 龍斗	(平成18年卒)
	松本 慎平	(平成21年卒)
	佐藤 礼弥	(平成22年卒)
	小川 恵理	(平成25年卒)

学年幹事

石井 定明	(昭和49年卒)
須藤 敏之	(昭和50年卒)
樋 秀和	(昭和51年卒)
藤田 明弘	(昭和53年卒)
村松 高光	(昭和56年卒)
狩野 達男	(昭和57年卒)
入江 誠一	(昭和59年卒)
布施 慈宣	(昭和59年卒)
大西 しずか	(平成02年卒)
岡田 光史	(平成02年卒)
細谷 昭久	(平成04年卒)
前田 友佳	(平成05年卒)
角田 岳	(平成05年卒)
上保 裕樹	(平成06年卒)
田中 隆之	(平成06年卒)
横山 和也	(平成07年卒)
菱山 亜紀	(平成08年卒)
蕪木 豊樹	(平成09年卒)
石渡 一郎	(平成10年卒)
吉田 琢	(平成11年卒)
吉井 庸之	(平成13年卒)
関根 範丈	(平成14年卒)
長田 昌也	(平成16年卒)
田谷 洋之	(平成17年卒)
石川 悠太	(平成19年卒)
釣部 雅義	(平成20年卒)
別府 弘章	(平成21年卒)
平山 尚樹	(平成23年卒)
黒川 陽平	(平成24年卒)
松永 昌広	(平成25年卒)
旗 恵里佳	(平成26年卒)
三崎 勝弘	(平成27年卒)
青木 友翼	(平成28年卒)
木山 征彦	(平成28年卒)
高橋 晋伸輔	(平成29年卒)
松下 侃司	(平成30年卒)
槇島 藍	(平成30年卒)



2018年度立教大学体育会ゴルフ部OB・OG会 会報

発行者:立教大学体育会ゴルフ部OB・OG会

事務局:〒113-0021 東京都文京区本駒込2-10-8 有限会社 セイエー 内 小澤 省一(昭和53年卒)

携帯:090-3233-8385 FAX:03-3942-1393 e-mail:seiei-syo@amethyst.bforth.com

発行人:瀧澤 光雄(昭和49年卒)

編集人:宮下 治也(昭和50年卒)、青木 克益(昭和63年卒)、小坂 徳郎(平成15年卒)、島田 章子(平成16年卒)